

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

党創立100年・新年の決意 参院選躍進で 憲法まもり 命くらし最優先の政治へ



参院比例予定候補 仁比聡平 (にひそうへい) (前参議院議員・弁護士)

このたび来夏の参議院比例代表選挙への立候補を決意致しました。

私は、裁判でも国会でも、公害や戦争・大災害・性暴力や派遣切りなど、被害者の皆さんと「絶対あきらめない」と力を合わせるとともに、前



仁比聡平
前参議院議員

回僅差の次点で議席を失ってからも、コロナからくらしを守り、ジェンダー平等を実現するために頑張ってきました。あなたはどんな日本にしたいですか？

みんなを代表して、きちんと話し合い、最良の道を見いだすーそれが本来の国会です。コロナ危機でも現場や専門家の意見もきかず、まともにひらかない。私はそんな国会を変え、安心できるくらしと、

豊かなふるさとを取り戻したい。

いま岸田政権は、日本を「戦争する国」に変えようとしています。真正面から立ち向かい、憲法が生きる日本をつくりまします。

参院比例は「全国が一つ」、50人を選ぶ選挙です。私を含む共産党の5議席絶対確保の先頭に立ち、なんとしても勝ちぬきます。もう一度、私を国会で働かせてください。

若者とともに本気で気候危機の解決を 元衆議院議員 大平義信

昨年開催のCOP26で「気候正義を！」「私たちの未来を奪うな！」と怒りの声を上げる若者たちの姿を目の当たりにしました。時を同じくし



大平義信
元衆議院議員

海を超えて総選挙最中の日本。「今の時代に政治家が気候変動の問題で何も言わないってのはありえない」と話す広島のある高校3年生との出会いが。彼は人生初の選挙で日本共産党に投票したそうです。嬉しい気持ちとともに彼らの切迫感が突き刺さりました。

確かに中国地方各地を訪れる中、いまや気候危機の問題が話題にならない日はありません。みんなが安心して生きられるようエネルギー政策の大転換と気温上昇を食い止める本気のとりくみを起さねば。金儲けが何よりも優先されるような社会で本心にいいののか！

くらしと命を守る議席として 県議会議員 尾村利成

政治には県民の命がかかっています。新型コロナ、頻発する自然災害、危険な原発か



尾村利成
県議会議員

ら「くらしと命を守る」議席として奮闘する決意です。

県民を原発漬けにするなど許されません。「いかなる島根をつくるのか」は、島根県民が決することです。

自公政権は、島根原発2号機再稼働のみならず、3号機の新規稼働までも進めようとしています。県民の笑顔と幸せを奪い去るのが原発事故です。原発がある限り、県民は事故の不安を抱えて生活せざるを得ません。

今年7月には、参院選がたたかわれます。日本共産党の躍進と野党共闘の勝利で政権交代への足掛かりをつくりましょう。「原発ゼロ」「くらし・福祉最優先」の島根の実現に力を尽くします。

市議会議員 田中はじめ

議案提案権を持つ市議団として、二期目の8カ月余りを駆け抜けてきました。21世紀の主人公である子どもたちに、原発のない松江を手渡すた



田中はじめ
市議会議員

かいはこれからが正念場です。2号機の新規制基準適合性審査はまだ二つの審査を残しており、特に、最後の保安審査は、中国電力に原発を運転する資格があるかどうかを問う、最も厳しく審査されるべきものです。

市議会内外のたたかいと共に、参議院選挙で国政を変え、「原発のない松江、市民の声が届く政治」実現へ頑張ります。

市議会議員 舟木けんじ

皆様のご支援で市議会へと送っていただいたから8カ月。いのち・くらし最優先で、市民誰にも光のあたる松江市政をめざし、教員未配置、不登校支援、加齢性難聴、ワクチ



舟木けんじ
市議会議員

ン接種、原発避難計画の問題などについて、皆さんの声を微力ながら議会に届けてきました。

今、市政では島根原発の再稼働をめぐるたたかいが正念場です。国政では、先の衆議院選後、憲法「改正」の動きが急加速しています。

市議会議員 たちばなふみ

昨年4月の市議会議員選挙では、多くの方のご支援で初当選させていただきました。以来、皆さまの願い実現のため、初議会、初質問、災害対応や原発再稼働問題、走り



たちばなふみ
市議会議員

抜けた2021年でした。コロナ禍で、女性や子ども、私たちの暮らしが追い詰められる中、憲法9条を変えようという動きが加速しています。

日本国憲法は、私たち一人ひとりが尊重され、自分らしく輝くための土台です。皆さまと一緒に、憲法をまもり、「あなたが大切にされる」社会実現のため、今年も全力でがんばります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い致します。